

「石巻市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画（案）」パブリックコメント結果について

募集期間：令和5年12月12日～令和6年1月12日

項目ページ	ご意見	市の考え方
<p>P77 「1 高齢者の就労支援について」</p>	<p>1.相談・連携体制の強化について総合事業の担い手や介護施設における介護助手となるまでの研修や資格取得並びに就労マッチングなどのルートを確立し、高齢者の望む就労環境や就業機会を得られるよう整備をお願いしたい。</p>	<p>高齢者の就労支援については、働く意欲のある高齢者を掘り起こし、能力や知識・経験を生かすとともに、生きがいをもって働くことができる場の確保を推進し、就業促進に取り組むため、「高齢者仕事掘り起こし会議」を設置しております。その取組として、企業と就労を希望する高齢者をつなぐため60歳以上の方のみを対象とした「高齢者向け合同企業説明会」を開催しております。いただいたご意見につきましては、今後の参考として、高齢者仕事掘り起こし会議等にて検討してまいります。</p>
<p>P81 「2 軽度生活援助訪問型サービス事業について」</p>	<p>2.旧市内にサービス利用者が偏在しない様、旧市内以外の住民サポーター育成の機会を増やして欲しい。 また、住民がサポーターの担い手として期待されていることの普及啓発にも努めてほしい。</p>	<p>旧市内以外の住民サポーター育成等については、出前講座や介護予防教室等の事業、各種講演会等の機会を活用し、広く周知を図ってまいります。 また、国でも、元気な高齢者が生活支援の担い手として社会的役割を持つことが、生きがいや介護予防につながると期待されており、本市でも、その普及啓発が重要と考えております。地域の支え合い活動の場等で、普及啓発の機会を設けてまいります。</p>
<p>P87 「3 外出支援サービス事業について」</p>	<p>3.今後の後期高齢者人口増加を考えると、外出困難者の対象は増える見込みです。加えて要介護高齢者の透析など通院頻度の高い方への補助・助成額の増額又は通院・外出に係る新たなサービス開発をすべきではないか。</p>	<p>本市において、様々な外出支援施策を行っておりますが、優先度や財源の問題等を踏まえながら、関係課も含めて協議、研究を行ってまいります。</p>

項目ページ	ご意見	市の考え方
P90 「4 成年後見制度利用支援事業について」	4. 今後、高齢者単身世帯の増加と共に認知症高齢者の増加が見込まれます。近隣の家族、親戚等からの支援が得られにくいケースもあり、更なる成年後見制度の普及啓発方法を検討すべきではないか。	成年後見制度の普及啓発については、広報やホームページ、出前講座の開催などを行っておりますが、今後も更なる普及啓発方法を検討し、成年後見制度の利用促進に努めてまいります。
P116 「介護サービス基盤の整備・充実について(1)」	5. 今後の石巻における人口推計を鑑みると、より在宅サービスに充実に重きを置いた整備が必要と考えられる。 その上で認知症高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられる環境整備としてグループホーム整備は極めて重要と考えますが、今計画では1か所3ユニット整備はサービス量として適切かと思いますが拠点としての整備数が少ないのではないかと？ 対応として1ユニットからの整備も可能又は既存事業者のサテライト整備も可能とし、既存介護施設との組み合わせによるスケールメリットの追求や馴染みの関係を継続できる利用者への配慮などを工夫できるよう柔軟な施設整備を検討すべきではないか。 また、グループホーム整備において用地確保や避難計画上垂直避難ができるよう平屋建の要件を撤廃すべきと考えます。	第9期計画に基づく認知症対応型共同生活介護事業所の整備に関しては、従前どおり公募により指定候補事業者を選定する予定としておりますが、いただいたご意見等を参考にしながら、柔軟な施設整備が可能となるよう検討してまいります。 また、これまでの公募において、建物は原則として平屋建てであることを条件としておりましたが、今後は、2階建てでの整備も可能とすることなど検討してまいります。

項目ページ	ご意見	市の考え方
P116 「6. 介護サービス基盤の整備・充実について(2)」	6. 小規模多機能、看護小規模多機能、定期巡回・随時対応型訪問介護看護においては旧市内に偏らない様、公募の際には日常生活圏域内においても必要とされるエリアを条件にするなど広くサービスがいきわたるよう配慮が必要でないか。	小規模多機能、看護小規模多機能、定期巡回・随時対応型訪問介護看護については、地域包括ケアシステムを進める上でも、地区ごとに必要とされるサービスが公平にいきわたるように配慮する必要があると認識しております。 公募の方法など、いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
P118 「奨学金返還支援事業について」	7.隣接自治体と比べ活用実績がすくなく、ハローワーク主催の就職面談会の開催などで本事業の活用を積極的に展開して欲しい。	平成28年度から事業を実施している「石巻市奨学金返還支援事業」は、今年度までに244名の方に助成しており、令和4年度の実績としましては、109名の方に、合計額14,546千円を交付しております。 また、本事業の周知につきましては、(独)日本学生支援機構のホームページへの掲載のほか、事業所等や教育機関に対して事業周知をしているところではありますが、今後は、ハローワークとも連携し、更なる専門職の人材確保に向け、取り組んでまいりたいと思います。
P119 「介護支援専門員(ケアマネジャー)の資質向上について」	8. 介護支援専門の各種法定研修に係る費用が負担になっております。受講費用の補助など、今後不足する介護支援専門員の掘り起こしや就業継続の支援を検討すべきではないか。	各種法定研修に係る費用負担は、財源の問題等がありますことから、いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。